



楽しい話題を交えながら講演する
藤森進さん



藤森さんの講演に引き込まれる塾生

熱心に石山さんの講演を聞く塾生たち



「川根茶の情勢」を語る石山貴美夫さん

かわねちやじゅく

【川根茶塾】

川根本町には、地域の歴史や文化、風土、伝統などを多方面から楽しみながら学ぶ講座があります。地域の魅力を発掘する「千年の学校」と「川根茶塾」。この2つの講座を通して、自らが住む地域に誇りを持つ人材を育成し、活力に満ちたまちづくりの実現を目指しています。このシリーズでは、地域の魅力を掘り起こす各講座の様子を、毎月お伝えしていきます。

4月21日、川根茶フェアに併せて、平成19年度の川根茶塾開講式が開催されました。

フォーレなかかわね茶茗館で行われた開講式には、静岡市・焼津市・町内から約60人の塾生が出席しました。

開講式で、塾長である杉山町長は「塾生みなさんに川根茶のことを知ってもらうだけでなく、みなさんを通じて、川根茶の良さを広めていただきたい」とあいさつし、



また、塾生を代表して中原佳子さん（上長尾）が「川根茶の発展のため、しっかりと学びたいと思います」と誓いの言葉を述べました。

開講式の後には、芝生広場と館内多目的スペースに分かれて各講座を開きました。

芝生広場では、藤森進さん（茶学術研究会委員）を招き、

「知って得するお茶の最新情報」と題した講演を行いました。

食文化の変化による茶の消費量の減少についてや、全国に占める静岡茶の割合の話、米の消費量と茶の消費量の密接な関係など、お茶をテーマとした楽しい話に、受講した約30人の塾生は、ときに真剣に、ときに笑顔を見せながら聞き入っていました。

また多目的スペースで開かれた専門講座では石山貴美夫さん（元藤川）を招いて、「川根地域とお茶」と題した講演を行いました。

石山さんは「現在の茶の収穫量と採算性を考えた末の高級嗜好の茶ということ。量が望めない地域だからその発想であり付加価値をつけることで他産地との差別化を図っていくことが重要」と話され、受講した約30人の塾生は、真剣な表情でメモを取っていました。

本庁企画環境課まちづくり係
☎（56） 2221



今月の表紙 久野脇地区 マツバウンランの花
「くのわき親水公園キャンプ場」横のグラウンドに、
薄紫色の花畑が広がっています。

花の名はマツバウンラン。北米産のゴマノハグサ科
帰化植物で、砂地や河原などで見かける花のようです。
このグラウンドで一面に広がる群生が見られたのは
今年が初めてということで、キャンプに訪れていた観
光客の目を楽しませていました。

目次 contents

- 2 シリーズ 地域再発見の学び舎
川根茶塾開講式及び各講座を開催しました
- 4 **【特集】 環境にやさしいまちづくり エコアクション21**
環境経営システム認証取得に向けてスタート／みんなで止めよう地球温暖化イベント告知
- 8 **「川根茶フェア」イベントレポート**
- 10 役場の窓辺から
TOUKAI-0総合支援事業をご存じですか？／住民税と所得税が変わります／
人間ドック（脳ドック）健診の助成を行います／治山パトロールのお知らせ／ほか
- 17 <3回シリーズ> 静岡県戦略課題研究レポート 大井川流域の景観を考える
- 18 **まちの話題**
春の叙勲・褒章 受章者の紹介／文化協会が通常総会／平成19年度区長の紹介
空手世界選手権で優勝を始めとする多数の入賞おめでとう／ほか
- 24 **生涯学習のひろば**
生涯学習推進協議会を開催しました／ほか
- 26 **くらしの情報ページ**
さゆり幼稚園「親子登園」のご案内／
狩猟免許試験予備講習会を開催／ほか
- 30 **みんなの広場**
戸籍の窓辺／生まれてくれて、ありがとう／
このまちこのクラブ ◆藤川ソフトボールスポーツ少年団◆ ほか
- 32 **学校レポーター'sコラム**
川根高等学校 1年 羽根田大輔さん



P2



P8



P21



P24

綴じ込み

くらしのカレンダー